

(様式3)

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 29日

事業所名 盛岡ひまわり学園

保護者等数(児童数) 41

回収数 38

割合 93 %

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	5	0	0	・教室の広さは人数に対し丁度いいかやや狭いように感じる。 ・ホールや園庭等十分なスペースがあると思う。 ・たくさん活動スペースがあつて良いと思う。	広く使えるように活動中は椅子などを廊下に出すなどスペースを確保しながら安全に過ごせるよう配慮していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	34	3	0	1	・2～3人に一人先生がいて助かる。 ・年度途中でクラスの子が増える場合の職員配置基準が適正か知りたい。 ・良く見てくれ、アドバイスもくれるので感謝している。	専門性に関しては研修や自己研鑽を通して、日々向上できるよう努めてまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	28	8	0	2	・服を入れるロッカー、手洗い場、トイレ等きっちりとおり子ども達もわかりやすいと思う。 ・可視化できる工夫がされている。 ・エアコンを設置するなどもう少し快適に過ごせるようにしてほしい。	・一人ひとりに応じたわかりやすい環境づくり、設定を心掛けていきます。 ・エアコンに関して、園児が使用する部屋には設置されておりますが、建物も古いため十分ではなかったかもしれません。快適に過ごすことができるよう工夫していきたいと思ひます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29	7	0	1	・手洗い場のお湯が出ると良い。 ・トイレをはじめ建物の老朽化があり安全面でもだが、時代の変化で変える必要があると思う。(蛇口等) ・11名になると部屋が狭いのではと心配。 ・消毒もしっかりやっけてもらっている。 ・きれいな部屋で過ごしやすい場所を提供してもらっている。	・今後も毎日の清掃と消毒を徹底し清潔な環境で安心して過ごしていただけるよう心掛けていきます。 ・老朽化に関してはご不便をおかけし申し訳なく思っておりますが、出来るだけ快適に過ごすことができるように工夫していきたいと思ひます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	37	1	0		・子供に対して無理なく頑張れそうという気持ちを持ってそんな目標を作成してもらっている。 ・しっかり話を聞き、支援計画を作ってくれる。	保護者と話し合いながら情報を整理するなど、一人ひとりに応じた計画を作成していきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	37	1	0	0	・学園と家庭が共通認識・理解の上で自立のための支援計画がなされている。 ・良く話し合つて計画を立ててもらっている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	38	0	0	0		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	34	1	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなバリエーションのプログラムだと思う。 ・毎日いろいろな遊びをしていろいろな感覚や発達を成長させてもらっている。 ・今日は何をやるのかなと朝楽しみにしている。 ・自宅ではできない動作や遊びなどを取り入れてもらいうまくこなしていて驚いた。 	他クラス職員とも情報を共有しながら、固定化しないように工夫していきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	22	2	4	10	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ交流の機会がない。 ・コロナ禍だったので機会がなく残念。 ・すでに行われているのであれば子供の成長につながり嬉しい。 ・過去、又は今後ある/あったのでしょうか。 ・機会があればいいと思う。 	今後は徐々に交流の機会が設けられるようになってくると思います。
保護者への 説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・入園児丁寧に説明してもらった。 ・支払いに関して振込ではなく口座振替にしてほしい。 	・支払に関しては、ご負担をおかけし、申し訳なく思っております。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	38	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談を通して行った。 	
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	22	10	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレトレーニングを提案してもらい参考になった。 ・家庭の細かい悩みを聞いてもらえる。 ・連絡帳で相談にのってもらい助かっている。日頃の様子を伝え合っている。 ・給食の状況や食材の形状のステップアップなどアドバイスをもらっている。 ・コロナでなければ講演会などがあればと思う。 	・日頃からペアレントトレーニングの考えを用いた対応法を保護者に伝えていきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	34	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳を通じて日々の活動を伝えてもらっている。 ・連絡帳や電話等で細やかな状況を伝えてもらっている。 ・連絡帳を見るのが楽しみ。 	連絡帳のみで伝えきれないことに関しては電話や面談を通して共通理解をしていきたいと思っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34	4	0	0		気軽に相談していただけるよう伝えつつ保護者が一人で抱え込んだりしようとサポートしていきたいと思います。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	8	2	6	・会はコロナ禍でないがクラスごとのライングループがありラインで連絡をとっている。 ・ラインで情報共有をしている。 ・コロナなので難しいと思う。	今後は状況をみながらにはなりますが、保護者同士が交流できる場をできるだけ設けていきたいと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	34	2	0	1	・相談には迅速に対応、回答してもらい安心できる。 ・バス酔いに対し迅速にコースを変更してもらい大変感謝している。	保護者の不安を少しでも解消できるように、対応できることに関しては今まで同様応えていきたいと思います。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	3	0	1	・連絡帳で近況報告をして伝え合っている。 ・連絡帳のシステムで助かっている。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	35	1	1	0	・プリントを通じて分かりやすく伝えてもらっている。 ・毎月の会報誌を楽しみにしている。 ・ホームページや手紙で活動の様子や予定を示してもらっている。	毎月園だよりを発行、夏、冬、年度末にはクラスだよりを発行しています。ホームページに関しても更新し、新しい情報を発信しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	35	1	1	0	・個人情報で困ったことはない。 ・おたより帳が頻繁に違う子の物が入っている。	連絡帳の入れ間違いに関してはたいへん申し訳ありませんでした。終礼等で職員全員に周知徹底を図っております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	29	1	0	6	・感染症に関しておたよりで伝えてもらっている。 ・流行している病気などを教えてくれる。 ・バスでの登降園児の事故や緊急時の対応がどうなるのか気になる。	バスでの事故、感染等緊急時の訓練について今後検討していきたいと考えております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31	1		3	・避難訓練の実施、職員の防災、防災訓練があると聞いた。 ・地震の訓練もしてほしい。	地震の訓練に関しては年に3回程行っております。今後も定期的に行っていく予定です。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	34	1	0	1	・帰ってきた時いつも嬉しそうにその日やったことを教えてくれる。 ・「何遊びかな～、おやつ何かな～」と楽しみにしている。 ・家を出る時は泣いていても先生を見つけると自分から向かっていくので園を楽しみにしていることがわかる。 ・毎日とても楽しみにしている。 ・毎週月曜日は自ら早起きをして準備をしている。	・子ども達が安心して通える事業所、親御さんが安心して送り出せる事業所を目指します。 ・職員の質の向上、適切な支援を行い、療育の充実を図ります。 ・保護者の思いに寄り添い、たくさん笑顔あふれる場を提供していきたいと思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	23	事業所の支援に満足しているか	37	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・成長と一緒にサポートしてくれる職員には感謝しかない。 ・家族一同とても満足。出来ることが増えた上に苦手が少なくなった。 ・とても良くしてもらい満足している。 	

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。